

科目ナンバリング		U-LAS21 20001 SO48							
授業科目名 <英訳>	ドイツ語II A D2104 Intermediate German A			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 谷口 栄一				
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	火2		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

【読解】ドイツ語圏(ドイツ、オーストリア、スイス等)の人々の生活と社会について、10の最新のトピックスをとりあげたテキストを精読する。初級文法を終えたばかりの諸君にとって、いきなり原書を読むのは難しい場合があるため、初級教材と原書との中間のレベルのテキストとして編まれた教材を用いる。初級文法の知識を重視(復習)しつつ、このテキストをゆっくりと精読することで、初級の知識を「使える」ようにしたい。またドイツ語を学びながら、現代ドイツの文化や社会についての最新情報を知ってもらいたいとも考えている。

[到達目標]

辞書を用いて、ドイツ語で書かれた論文や新聞雑誌の記事、ウェブサイトなどをある程度正確に読み、情報として活用できるようになること。

[授業計画と内容]

この講義はフィードバックを含む全15回で行う。この教科書は10の章からなっている。1つの章は授業1回で終わるには少し長いので、1つの章に1回半の授業をあてて、丁寧に訳読する。通常授業の回数は14回なので、以下のように予定しているが、どの章を割愛するかについては、変更の可能性がある。ところどころで中級文法についての講義も挿入する予定。

- 1 初級文法の要点の復習
- 2 第1章
- 3 第1章～第2章
- 4 第2章
- 5 第3章
- 6 第3章～第4章
- 7 第4章
- 8 第5章
- 9 第5章～第6章
- 10 第6章
- 11 第7章
- 12 第7章～第8章
- 13 第8章
- 14 第9章

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

ドイツ語II A D2104(2)

【成績評価の方法・観点】

平常点（予習発表成績）50点と期末試験（授業範囲から出題）50点。単純出席点というものは存在しないので、くれぐれも誤解のないように。

【教科書】

Diana Beier-Taguchi、田中雅敏 『DACH・トピックス10 2024年度版』（朝日出版社）ISBN: 9784255254746

【参考書等】

（参考書）
授業中に紹介する

（関連URL）
<http://www7b.biglobe.ne.jp/eiichi>(受講者用サイト)

【授業外学修（予習・復習）等】

本文の和訳（発表）ができるように予習してきてもらう。章末の練習問題も特に有益と思われるものについては課題として課すことがある。毎回授業時に次回までの課題（予習）の範囲を明示する。期末試験は教科書の範囲から出題するので、復習は確実にやっておこう。またウェブ上に受講者向けのサイトを設置しているので、有効に活用されたい。

【その他（オフィスアワー等）】

「ドイツ語IB（文法）」の単位を修得済みであることが望ましい。（授業中の文法解説では、初級知識の復習も、躓きやすい点を中心に極力丁寧に行うが、初級の授業を1から全部やり直すわけではない。）質問は授業中のほか、随時メールでも受け付けている。アドレスは上記URLからも送信できる。